

アプリケーションカタログ

クエン酸と塩化ナトリウム混合液の酸度と塩分測定

関連業界	:	-
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/中和滴定
関連規格	:	-

1. 概要

2%クエン酸と5%塩化ナトリウムの混合溶液を試料にして、酸度と塩分濃度を連続して測定する。梅干しのような、酸度と塩分の2項目を管理する必要がある商品に対して有効である

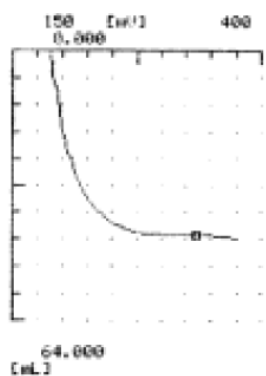
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (プリアンプリファイア: STD)
検出器	:	ダブルジャンクション形複合ガラス電極 銀電極 温度補償電極

3. 試薬

滴定液	:	0.1mol/L-水酸化ナトリウム 0.1mol/L-硝酸銀
添加用	:	3mol/L-硝酸

4. 測定例



—滴定曲線—

—測定結果—

	Sample (mL)	titer (mL)	Conc. (%)
1	5.0	15.2898	1.9571
2	5.0	15.1633	1.9409
3	5.0	15.2755	1.9553
平均			1.9511
偏差			0.0089
RSD (%)			0.45

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>